

2025年7月9日

各 位

会 社 名 株式会社ROXX
代表者名 代表取締役社長 中嶋 汰朗
(コード：241A、グロース市場)
問合せ先 執行役員 CAO 高瀬 年樹
(TEL. 03-6777-7070)

よくある質問と回答 (2025年6月分)

日頃より、当社に関心をお寄せいただきありがとうございます。先月、投資家様よりいただいた主なご質問とその回答について、下記の通り公表いたします。

詳細につきましては、別紙をご参照ください。

なお、本公表は投資家様への情報発信の強化とフェアディスクロージャーを目的とするものです。

回答内容については、時点のずれによって多少の齟齬が生じる可能性があります。直近の回答内容を最新の当社方針として回答を記載しております。

以 上

Q1. マス広告における今後の考え方について教えてください。

A1. 求職者の集客を目的とした広告・宣伝は継続しますが、現時点において、2025年9月期中における認知拡大を目的としたマス広告は想定しておりません。

マス広告は第一想起の大幅なリフトアップには至らなかったものの、認知度の拡大においては一定の成果がございました。定性面において、マーケティング・ファネルにおける特徴理解、興味・関心、サービス好感、インターネット検索意向、利用意向とそれぞれ10pt以上改善しております。また、定量面においても、前半四半期比で集客数が+46.7%上昇し、集客単価は△19.0%の改善にも寄与しています。

一方で、(1) 某テレビ局不祥事問題の影響により、今後の広告戦略のあり方に大きな変化を及ぼす可能性があること、(2) マス広告を通じて第一想起を獲得するには、多額かつ継続的な戦略投資が必要不可欠であることを鑑み、現時点において、2025年9月期中はマス広告を実施しない方針です。

振り返り②：マス広告 (1/2)

オペレーション

マーケティング

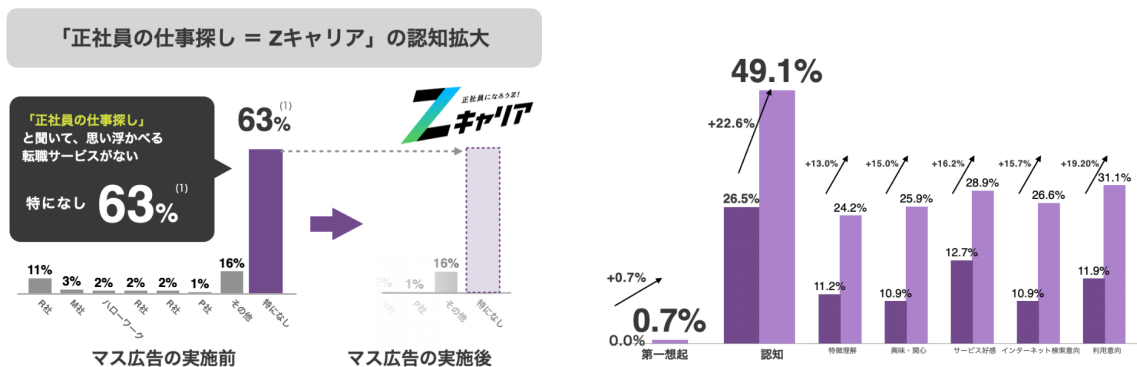
市場環境

ROXX

認知拡大を目的としたマス広告は、第一想起の大幅なリフトアップには
至らなかったものの、認知度の拡大においては一定の成果あり

再掲：広告宣伝の目的

認知度等の向上



Q2. 第三者割当増資の可能性について教えてください。

A2. 現時点において、第三者割当増資の可能性はございません。

今後の事業拡大等における資金需要に対しては、機動的かつ安定的な資金を金融機関からの融資にて確保できております。

Q3. 簡易新設分割の目的について教えてください。

A3. 2025年7月7日開催の取締役会において、株式会社ROXXのbackcheck事業に関する権利義務について、簡易新設分割により、新たに設立するbackcheck株式会社に継承させることを決議し、開示させて頂きました。

簡易新設分割はbackcheck事業の今後の展開・拡大に向け、機動的かつ柔軟な事業戦略の遂行を推進することを目的に行うものです。

なお、開示すべき事実を決定した場合には、速やかに公表いたします。